

探究 PF IIC

住居防災セミナー

令和6年9月6日（金）に、鹿児島大学教育学部の黒光 貴峰先生を講師としてお招きし、2年生家政科を対象とした「住居防災セミナー」を本年度、新規実施しました。

今年度は、鹿児島大学と本校をオンラインでつないで実施しました。黒光先生は、家政科の先生で、本校の家政科の生徒にとっても自分たちが日ごろ学んでいる学問に精通されている先生ということで、熱心に話を聞いていました。

セミナーでは、タブレット上で生徒にアンケートをとり、リアルタイムで集計し、その結果をもとに講義が進んでいきました。

セミナーの中で、日本の住居が、日本の気候や文化により独特のスタイルになったこと、美術品や企業のロゴ、アニメのキャラクターの他、美しい建造物には、黄金比や白銀比が用いられていることについて、実例をもとに紹介していただきました。特に生徒が関心をもったのは、避難する際には、3つバイアス（異常な現状でも心を正常に保とうとする、周囲の人にあわせる、オオカミ少年効果）がはたらくことから、危険だという意識を行動に移せなくなるという心理面の話でした。先日の台風での家族の行動と照らし合わせると納得したようです。

今日の話をもとに、日頃の生活からさっそく見直そうと決意していました。

